

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ひまわりABA教室（発達療育レンテ名古屋）		
○保護者評価実施期間	2024年12月1日		～ 2024年12月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	28	(回答者数) 18
○従業者評価実施期間	2024年12月6日		～ 2024年12月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月5日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動プログラムの立案をチームで行い、活動プログラムが固定化しないよう工夫している。	毎月活動プログラムを変えている。 月の活動プログラムを課題シートにまとめ、毎月保護者に説明しながらお渡ししている。 支援開始前に、その支援に参加することも合わせて細かいプログラムを変えている。	左記の通り
2	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有している。こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されている。	朝礼、終礼、日報記録、定期的な事業所ミーティングがあることで、共有しやすくなっている。	左記の通り
3	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われている。	保護者同席のもと支援を提供しており、支援後に保護者とお話する時間を設けている。	左記の通り

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	非常災害の発生に備えた避難訓練が行われていることが、保護者に周知されていない。	非常災害時の対応について、契約時に保護者に説明しているが、それ以降改めて説明する機会は設けていない。 避難訓練は月に1回実施しており、実施前に保護者とこどもに向けて避難訓練の流れや避難場所の説明を行っている。	避難訓練を実施した報告と次回実施予定、さらに避難訓練の流れをまとめた掲示物を掲示板に貼り、保護者に見てもらうことで周知していく。
2	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図ることができていない。	地域に向けた発達相談会を企画中の段階であるが、過去に地域に向けたイベントを開催した実績はない。	地域の他事業所が開催するイベントのチラシを事業所内に設置し広報活動のお手伝いをしたり、他事業所のイベントに参加したり、他事業所の職員を当事業所に招いたりして地域との連携を深める。
3	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信している部分もあるが、弱い。	通信は発行していないが、毎月の活動プログラムについて記載された「課題シート」を保護者にお渡ししながら活動概要について口頭で説明を行っている。HPやSNSも使用しているが、行事予定等について発信しているわけではない。毎月の避難訓練の予定は、教室内に掲示しているカレンダーに記載する形でお知らせしている。	保護者に毎月お渡ししている「課題シート」を「ひまわり通信」に改名し、左記と同様に月の活動内容について口頭で説明しながらお渡しする。